



ちば「炎の仲間」

発行
 公益社団法人千葉県LPガス協会広報委員会
 〒260-0024 千葉市中央区中央港1-13-1
 TEL 043-246-1725
 FAX 043-243-6781
 E-mail : chibalpg@chibalpg.or.jp
 https://www.chibalpg.or.jp
 毎月10日は保安の日

令和4年度第4回 理事会を開催！！

公益社団法人千葉県LPガス協会は、去る令和5年3月17日(金)午後2時より、令和4年度第4回理事会を会場とWEBの併用にて開催した。同会は池田副会長の開会の辞で開会し、小倉会長の挨拶から始まり、議事に入った。議事は、慎重審議の結果、全議案が原案どおり承認され、小沢業務執行理事の閉会の辞により閉会された。

なお、挨拶時に小倉会長より2年間に渡る県立高等学校等の老朽化対策事業について、県との間で以下の事柄を確認したことが報告された。今後、市町村との交渉の際の参考にしてください。

- ①基本料金をメーターごとに設定する。
- ②設備の所有は、容器以外は県所有とする。
- ③各機器及び設備は、期限管理を行う。
- ④図面の引継を行う。



【小倉晴夫 会長】

議題1 令和5年度事業計画及び収支予算(案)について (審議事項)

令和5年度の事業計画及び収支予算(案)を資料に基づき説明し、承認された。

議題2 第2回定時社員総会の諸準備事項について (審議事項)

第2回定時社員総会の諸準備事項について説明後、令和5年5月22日(月)オークラ千葉ホテルにおいて開催することが承認された。

議題3 県及び54市町村との「災害時における応急生活物資等の協定」再締結について (審議・意見交換事項)

当協会が一般社団法人から公益社団法人へと名称が変更になったことにより、県及び54市町村と結んでいる「災害時における応急生活物資等の協定」を結び直す必要があると共に、協定内容についても更新が必要となった為、内容について審議し承認された。また、各市町村との再締結までの進め方について意見交換を行った。

議題4 令和5年度各支部交付金等一覧(案)について (報告事項)

各支部交付金等について資料に基づき説明し、報告した。
 なお、支部交付金は会費規定に基づき協会費の15%に保安啓発等を加味した金額となっており、これを使って各支部にて各種啓発等を実施していただいている。

議題5 災害時の点検札について (審議事項)

災害時に使用する点検札について、協会として作成が必要となった為、見本等の資料に基づき説明し、各会員へ100組ずつ作成することで承認された。

なお、承認された点検札は、県を跨いでも使用できるように、茨城県協会作成の点検札と同様に、2色(赤札：使用不可、緑札：使用可)で作成する。

議題6 調査点検時等の消費者宅訪問時における身分証の内容等について (審議事項)

調査点検時等の消費者宅訪問時における身分証の内容等について資料に基づき説明し、承認された。

申請者には設備士再講習、業務主任者講習について、当協会から案内することとなっている。



議題7 質量販売緊急時対応講習について (審議事項)

昨年7月15日に「保安業務に係る技術的能力の基準等の細目を定める告示等の一部改正について(キャンピングカー等に係る30分ルールの代替措置)」が公布・施行された。この改正は、緊急時対応について、以下に限り、30分ルールを除くこととなった。

「質量販売により販売した液化石油ガスをキャンピングカー等の屋外において移動して使用される消費設備により消費する一般消費者等であって、緊急時対応に関する講習の課程を修了し、かつ、緊急時に所要の措置を自ら行うことについて、当該液化石油ガス販売事業者の確認を受けたものの消費設備」

については、当協会が標記講習会の講習実施者として、経済産業省へ申請するかを審議し、承認された。

議題8 千葉銀行とのキャッシュレス決済に伴う包括契約等について (審議事項)

会員の皆様のキャッシュレス導入をサポートするために、千葉銀行、山口情報処理サービスセンターと協会が提携することについて審議され、契約に向けて進めることで承認された。

議題9 安全機器普及状況及び需要開発推進運動等調査報告書の提出について (依頼事項)

例年実施している標記調査を本年度も実施するため、調査へのご協力をお願いするとともに支部会員への周知を依頼した。
 今回の調査報告期限は令和5年4月28日(金)となっているので、期限厳守にてご協力ください。

議題10 各種報告事項 (報告事項)

- (1) 令和4年度県受託事業(実態調査)報告について
 - (2) 令和5年度会議及びイベント等行事スケジュールについて
 - (3) 各種委員会報告
 - (①2/16青年委員会、②2/17中核充填所委員会、③2/22保安委員会、④2/22総務委員会)
- 標記について、それぞれ資料に基づき報告した。

お知らせコーナー 千葉県防災危機管理部産業保安課 保安対策室

本県の液化石油ガス保安行政の推進につきましては、日頃から御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。



1. 令和4年度液化石油ガス販売所等立入検査結果について
産業保安課では、令和4年5月から令和5年3月にかけて、液化石油ガス販売所等に対して立入検査を行いました。改善を指導した主な内容は以下のとおりです。
特に多かったものには下線を引いており、例年指導している内容と重複しております。各販売店におかれましては、下記事項の再確認をお願いいたします。

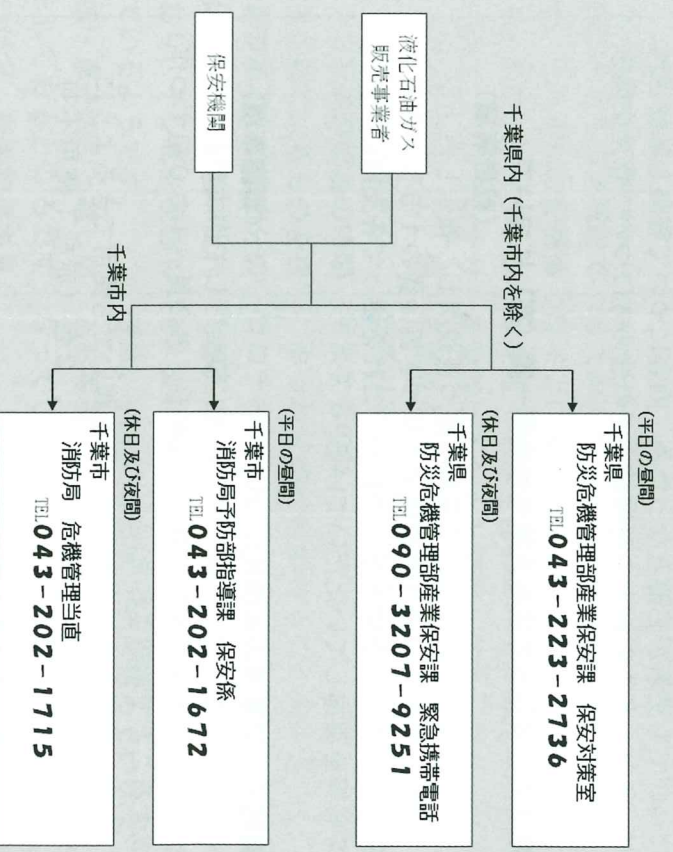
- (1) 販売業務関係
 - ① 委託先保安機関の変更に伴う液化石油ガス販売所等変更届書の未提出
 - ② ガス料金算出根拠の記載の不備
 - ③ 貯蔵設備への所要の能力数量の消火設備の未設置
 - ④ 警戒標の内容不備、赤色文字の退色
 - (2) 保安業務関係
 - ① 定期供給設備点検・定期消費設備調査の遅れ、未実施
 - ② 点検調査項目等で一部記入漏れ、未保存
 - ③ 周知記録の未保存
 - ④ 保安業務機器の不備 (機器不足、機器故障等)
 - (3) 特定液化石油ガス設備工事事業関係
 - ① 変更、廃止、承継等に伴う届出の未提出
 - ② 工事記録・配管図面等の未保存
 - ③ 自記圧力計の精度の未確認 (校正圧力範囲の不適切)
 - (4) その他
 - 販売及び保安業務における実施状況報告の未提出
- 各液化石油ガス販売事業者及び保安機関におかれましては、一般消費者等の保安の確保のため、法令遵守の徹底と確実な業務の実施に努められますよう、お願いいたします。

2. 液化石油ガス一般消費者等に係る事故時の通報系統等について
第12次一括法の施行により令和5年4月から液化石油ガス法に係る千葉県知事の許可等の権限の一部が千葉市長に移譲されることとなり、移譲後は、その事務を千葉市消防局予防部が行うこととなりました。このことにより、千葉市内で発生した液化石油ガス一般消費者等に係る事故は通報先が千葉市消防局予防部となります。
液化石油ガス一般消費者等に係る事故が発生した場合には下記の通報系統に従い、直ちに電話等により通報するようお願いいたします。

～液化石油ガス一般消費者等に係る事故時の通報系統等 (令和5年4月1日以降)～

1 千葉県内の液化石油ガス一般消費者等において液化石油ガス法に係る事故が発生した場合、液化石油ガス販売事業者又は保安機関は、規模の大小及び夜間休日を問わず、次の2、3の要領に従い、直ちに電話等による通報を行うこと。
また、液化石油ガス販売事業者は、当該事故が特定消費設備に係る事故の場合、関東東北産業保安監督部保安課 (TEL 048-600-0418) へも直ちに通報すること。

3 液化石油ガス一般消費者等に係る事故時の通報系統事故が発生した場合、発生場所に応じて下図の通り通報すること。



2 報告事項は次のとおりとする。

- (1) 発生の日時
- (2) 発生した場所
- (3) 事故等の概要 (被害状況を含む)
- (4) 発生原因又はその推定
- (5) 報告者の氏名、所属、電話番号
- (6) 特定消費設備に係る事故の場合:
特定消費設備の名称, 製造者又は輸入者,
機種, 型式, 製造年月

柏支部 有限会社足達商店を取材！！

《(有)足達商店とはどんなお店？》

当協会の公益事業として、昨年度より「見守り・見回り事業」を実施しており、既に実践されている販売店へその活動状況を取材している。今回はその第4弾として、柏支部の有限会社足達商店の足達光夫社長を取材した。

(有)足達商店はLPガスだけでなく、米、灯油を取り扱っており、別会社としてリフォーム専門の「侷アタチ住設・販売」も営んでいる。そして社長は当協会で、平成23年度から支部長の任を、平成30年度から令和4年度まで副会長の任を、務めあげた人である。



【(有)足達商店：足達光夫社長】

《趣味は執筆！》

話は変わって、社長はエッセイや詩集を出版している。大学時代には、文芸部に所属して同人誌を出していたとのこと。社会人となってからは文学活動を辞めていたが、今になって執筆欲が再燃し、初の詩集「僕と俺とのつぶやき キヤッチボール」を出版するに至り、その後合計5冊の本を出版した。

次回作のアイデアも思案しており、柏市立土小・中学校の校歌の歌詞を手掛けた、歌人の「館山一子（本名：日暮いち）」氏を主軸に「女性の生き方」、「郷土の温もりとカ」をテーマとして執筆したいと考えているとのこと。

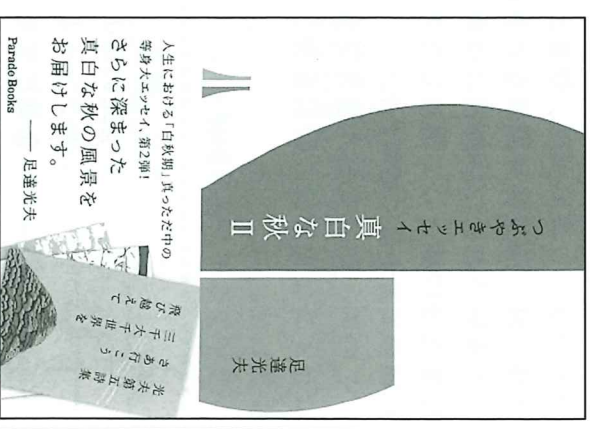
これら足達社長の執筆した書籍は全国の書店にて購入でき、通販アマゾンサイトでも購入できる。ぜひ、足達光夫で検索してみたい。

今後も地域に根差した活動をしていく有限会社足達商店、足達光夫社長でした。

インタビュー
佐久間厚佑 記



左から「増尾つちのすけ」、「幸谷せんだ」、「幸谷あんだ」、「三洞(サッポラ)の類分、という名前であり、その元となったのは昔あった部落の地名となっている。



人生における「白秋期」真っただ中の等身大エッセイ、第2弾！
さらに深まった真白な秋の風景をお届けします。
—— 足達光夫
Parado Books

製造事業所保安講習会を開催！！

講習内容

- (1) 千葉県内の高圧ガス事故発生状況について
- (2) 令和4年度保安検査実施時の指摘事項及び事故事例等について
- (3) 令和5年度保安検査時の注意点等について

保安委員会（安野晃造委員長）では、令和4年度保安講習会（製造事業所の部）を令和5年3月2日（木）10時30分からWEBを併用して千葉県ガス石油会館において実施しました。

講習会は、池田担当副会長のあいさつの後、県防災危機管理部産業保安課保安対策室より作原副主査と、千葉市消防局予防部指導課より松澤消防士長、千葉市消防局予防部予防課より市村消防士長を講師にお招きし、総勢28名の参加により左記の内容で実施しました。

港町銚子

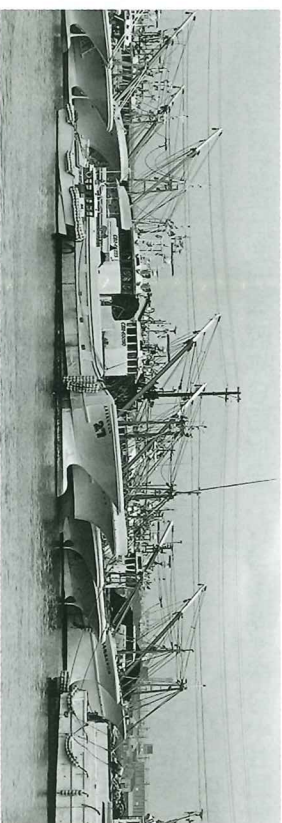
銚子支部 飯田 博之支部長

今回は銚子の漁業を紹介したいと思います。

よく他から来た人達が海の匂いがするというのですが、いつもいと鼻が慣れてしまってますわ(笑)

銚子の漁業は、魚を追い求めて北上してきた紀州の漁師達が、江戸時代に外川漁港を築いて移り住んだことで大きく発展しました。それから約350年の時を経て今、銚子漁港は全国に13港しかない特定第三種漁港のひとつとして、日本各地の漁船を受け入れる漁業基地としての役割を果たしています。

銚子の漁業がこれほどまでに発展した理由は、恵まれた地の利にあります。銚子沖は、親潮に乗って南下してくる北の魚も、黒潮に乗って北上してくる魚も集まる魚の宝庫。



八街市総合防災訓練へ参加！！

去る令和5年2月26日(日)八街市スホーツプラザ(八街市八街い84-10)において「八街市総合防災訓練」が実施された。この訓練には千葉県LPガス協会印旛支部八街地区会として、八街ガス(株)、(株)平山直司商店、松井燃料(株)、(株)エネサンス関東成田営業所、(株)富士クラスタ千葉中央営業所が参加した。

八街市では、毎年、地域を限定して、体験型防災訓練を実施している。その地域の自治会組織の人々に避難訓練、人命救助訓練を体験してもらい、その地域にある小学校・中学校が防災教育の一環として参加する。今回の規模は、自衛隊、警察、消防等の訓練関係者と一般参加者で700名ほどになった。

訓練は、千葉県北西部直下地震(震源：千葉県北西部、地震の規模：M7.3、震度6強)が起きたことを想定し、訓練項目としてはシェイクアウト訓練、避難者輸送訓練、人命救助訓練、ライフライン復旧訓練、炊き出し給食支援訓練、防災啓発訓練など多岐に渡って実施された。訓練後には炊き出し給食支援訓練として調理したカレーが訓練参加者全員に振舞われた。

この内、印旛支部八街地区会はライフライン復旧訓練と防災啓発ブースに参加した。

ライフライン復旧訓練では、災害パ



先日、運営に関わっている地元の道の駅でアマゾンのプライムビデオの取材を受けました。これは有料のアマゾンプライム会員になると、「オリジナル作品含む数多くの映画やテレビ番組が楽しめる。」というサービスで、その中のオリジナル作品「道の駅へ行こう！」というプログラムに出演協力し、女性タレントと共に道の駅を紹介する内容でした。

こうした定額の映像配信サービス(いわゆるサブスク)は、費用を支払うことによって、スマートフォンやパソコンや対応テレビで膨大な量の見放題作品をいつでもど

また、利根川から運ばれてくる植物プランクトンによって多種多様な魚が育まれ、砂地や岩場を住みかとする根付きの魚も数多く生息しています。

銚子沖に広がる豊かな漁場と、その漁場を目指して全国各地から集まる漁船の賑わい。水揚げ時にはこうした活気あふれる漁港の風景を見ることが出来ます。

子供の頃は釣りをしたりカニを捕ったりしていたのですが、今は車から眺める位になってしまいました。

八街地区会の皆さん お疲れさまでした！



トロール用LPガス車と配送車により、LPガス発電機、コンロ、炊飯器、ストーブ等を設置して、ポンプを搬入してLPガスを供給する訓練を行った。また、避難所に欠かすことのできないガス器具を展示した。

防災啓発ブースでは、FRP容器とLPガス放出防止器立体モデル、炊き出しセットやLPガス発電機、そしてLPガスを燃料として走るLPガス車などを展示した。見学者、特に小学生・中学生に人気だったのはLPガス発電機のエンジンをはかる体験だった。また、FRP容器を実際に持つてもらい、その軽さを体験してもらったことも好評であり、特に女性からの評判が良かった。

当日は、天気にも恵まれ、多くの見学者がありました。避難所で簡単に設置ができ、暖をとる、調理ができるLPガスが、いかに災害時において活躍する、心強いものなのか知ることができたのではないのでしょうか。印旛支部八街地区会の皆様、大変お疲れさまでした。

るためにテレビは必要なようです。ラインンに関するしましては電気・水道の手続きは閉栓・開栓を含めすべてオンライン、固定電話はもともと契約しておりますから手続きなし。でも都市ガスだけは立ち合いです。我々も供給開始時点検調査ありますものね。

すっかり時代が変わってしまいました。コロナ禍によってより加速しているように感じます。スマホがあれば何でもできる、逆にネット活用やキャッシュレス決済等に、いよいよ本気で取り組んでいかないとお客様にソツポを向かれています。

木内 正義 記

空家の充てん容器は必ず撤去しましょう！